

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●3騎手が節目の勝利を達成

3月12日(土)の2回中山5日・第3レースではワイルドゲームが1着となり、同馬に騎乗した柴田善臣騎手(美浦・フリー)は、史上5人目、現役では4人目となるJRA通算2200勝(1万9402戦目)を達成しました。同日の2回中京1日・第10レースとしておこなわれたフローラルワーク賞ではアストラエンブレムが1着となり、同馬に騎乗したクリストフ・ルメール騎手(栗東・フリー)は、現役35人目、外国人騎手としてはミルコ・デムーロ騎手に次いで史上2人目となるJRA通算400勝(2709戦目)を達成しました。翌3月13日(日)の2回中京2日・第4レースではニューコネクションが1着となり、同馬に騎乗した石神深一騎手(美浦・フリー)は、現役84人目となるJRA通算100勝(3149戦目)を達成しました。

### ●角田晃一調教師がJRA通算100勝を達成

3月13日(日)の1回阪神6日・第6レースではエリシエヴァが1着となり、同馬を管理する角田晃一調教師(栗東)は、現役147人目となるJRA通算100勝(1205戦目)を達成しました。

### ●サクラバクシンオー産駒がJRA通算1400勝を達成

3月12日(土)の1回阪神5日・第10レースとしておこなわれた山陽特別ではヴェルステルキングが1着となり、サクラバクシンオー産駒のJRA通算勝利数が1400勝となりました。これはJRA史上5頭目の記録となります。

### ●ディーブインパクト産駒が6週連続でJRA重賞勝利

3月12日(土)の2回中京1日・第11レースとしておこなわれた中日新聞杯(GⅢ)ではサトノノブレスが1着となりました。これでディーブインパクト産駒は6週連続でJRA重賞を勝利。これはサンデーサイレンス産駒の5週連続勝利(1997年)を上回る史上初の快挙となります。

### ●メジロライアンが死亡

3月17日(木)、メジロライアン(牡29歳)が老衰のため死亡しました。1989年デビューの同馬は1991年宝塚記念(GⅠ)を制するなどJRA通算19戦7勝の成績を残して引退。種牡馬としてはGⅠ・5勝のメジロドーベルや天皇賞(春)(GⅠ)勝ち馬メジロブライトなどを出し、種牡馬引退後は北海道洞爺湖町のレイクヴィラファームに繋養され余生を送っていました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ダノンレジェンドが黒船賞(高知)連覇達成

黒船賞(JpnⅢ、3月15日、高知、1400m)は、単勝1.8倍で断然人気のダノンレジェンド(ミルコ・デムーロ騎手、牡6歳、父マッショウノ)が2番手から3コーナーで先頭に立って逃げ込み、このレース2連覇を達成しました。2番人気のニシケンモノノフが1馬身差の2着に入り、3番人気のタールタンは3着、ドリームバレンチノは4着、メイショウオセアンは最下位の12着でした。

### ●アウォーディーが名古屋大賞典(名古屋)を大差勝ち

名古屋大賞典(JpnⅢ、3月17日、名古屋、1900m)は、好位から1コーナーで2番手に進出、3、4コーナー中間で先頭に立ったアウォーディー(武豊騎手、牡6歳、父ジャングルポケット)が後続を2秒4も引き離し、単勝1.4倍の支持に応えました。バンズームが3番人気のモズライジンを抑えて2着、逃げた2番人気のダブルスターは4着、マドリッドカフェは6着に終わっています。

### ●京浜盃(大井)は浦和のタービランス【各地の主要3歳重賞】

京浜盃(3月16日、大井、1700m)は、3番手を進んだ2番人気のタービランス(牡、父パイロ)が直線に入って間もなく抜け出し、北海道在籍時のサンライズCに次ぐ2度目の重賞勝ち。6戦全勝で1番人気に推されたポッドガイは4着に敗れています。

## ★海外競馬ニュース 文・石川ワタル★

### ●第3次ケンタッキー・ダービー前売り～モヘイメンが1番人気

ケンタッキー・ダービー(5月7日)の第3次前売りが3月11～13日まで全米で行われ、2月末のファウンテンオブユースSまでG2・4連勝で通算5戦5勝のモヘイメン(牡3歳、父タピット)が4.9倍の1番人気に推されました。次いで個別の23頭以外の全馬が6.6倍、昨年のブリーダーズC・ジュヴェナイルなどG1・3勝を含めて6戦6勝のナイクイスト(牡3歳、父アングルモー)が8.5倍。上の人気2頭は4月2日のフロリダ・ダービー(G1)で対戦予定です。今回は同時にケンタッキー・オークス(5月6日)の前売りも実施され、ブリーダーズC・ジュヴェナイルフィリーズなどG1・3勝で6戦6勝のソングバード(牝3歳、父メダーリアドーロ)が1.7倍の本命に推されました。

### ●サンタアニタH～逃げたメラトニがG1初勝利

アメリカ西海岸の名物レース、サンタアニタH(G1、ダート10<sup>00</sup>)は3月12日にサンタアニタ競馬場で行われ、単勝17.3倍で5番人気のメラトニ(騾5歳、父コーディアックカウボーイ)が4馬身<sup>1</sup>/<sub>4</sub>差の逃げ切りで通算11戦4勝、重賞初勝利をG1で飾りました。